

仕様書

1. 件名

2023 年度(令和 5 年度)放送大学「学生による授業評価」に関する集計・分析業務

2. 概要

本件業務は、放送大学における「学生による授業評価」に関する集計・分析を行うものである。「学生による授業評価」とは、自己点検・評価の一環として、学生の授業に関する理解の状況等を把握することにより、放送大学における教育内容及び方法の改善に資することを目的とするものである。

業務内容は、大きく分けて、(1)調査結果の集計業務、(2)集計結果の分析・報告書作成業務、である。

3. 調査対象科目・学生

- (1) 調査対象科目：62 科目（2022 年度第 2 学期および 2023 年度第 1 学期 新規開設科目）

＜内訳＞

学 部：55 科目（放送授業科目 47 科目 / オンライン授業科目 8 科目）

大学院：7 科目（放送授業科目 3 科目 / オンライン授業科目 4 科目）

- (2) 調査対象学生：

2023 年度第1学期履修登録者

4. 業務内容

- (1) 調査結果の集計業務

請負者は、学園担当者からアンケートの調査結果を受領した後、表計算ソフト「Microsoft Excel」により、次の分類の集計表等を作成すること。詳細は、過年度の授業評価のデータ及び冊子を参考とし、学園担当者と相談のうえ決定すること。

なお、アンケートの調査結果のデータは、2023 年 10 月 3 日(火)までに提供する。

【学部】

I 単純集計表

- 1) 科目別データ：55 科目（放送授業科目 47 科目 / オンライン授業科目 8 科目）

※アンケートの調査結果を確認するため及び他の科目等と比較するために、
レーダチャート及び回答結果を記載した科目ごとのデータ(各 A4 一枚)

- 2) 全体一覧：放送授業、オンライン授業の別に、次の各 3 種類

(a)平均評点、(b)各科目と区分全体の平均との差、(c)肯定的評価割合

II 属性別クロス集計表(a: 学生種別(コース)・試験状況別、b: 性別・年齢・職業別)

- 1) 全体一覧：1 種類(放送授業のみ)

- 2) メディア別：3 種類(テレビ、ラジオ、オンライン)

- 3) 専任教員・客員教員別：放送授業、オンライン授業の別に、次の各 2 種類

(i)専任教員、(ii)客員教員

【大学院】

I 単純集計表

- 1) 科目別データ: 7 科目 (放送授業科目 3 科目 / オンライン授業科目 4 科目)

※アンケートの調査結果を確認するため及び他の科目等と比較するために、
レーダチャート及び回答結果を記載した科目ごとのデータ(各 A4 一枚)

- 2) 全体一覧: 放送授業、オンライン授業の別に、次の各 3 種類

(a)平均評点、(b)各科目と区分全体の平均との差、(c)肯定的評価割合

II 属性別クロス集計表(a: 学生種別(コース)・試験状況別、b: 性別・年齢・職業別)

- 1) 全体一覧: 1 種類(放送授業のみ)

- 2) メディア別: 3 種類(テレビ、ラジオ、オンライン)

- 3) 専任教員・客員教員別: 放送授業、オンライン授業の別に、次の各 2 種類

(i)専任教員、(ii)客員教員

(2) 集計結果の分析・報告書作成業務

請負者は、上記(1)で集計した結果に基づき、各種分析を行い、授業評価報告書を作成すること。紙面構成については、概ね以下のとおりとすること。

- ・調査の概要 20 ページ程度
- ・評定尺度調査の分析 100 ページ程度
- ・自由記述の分析 100 ページ程度
- ・付録(集計結果の概要および調査票) 10 ページ程度

分析方法、表・グラフの種類(数)等については過年度の授業評価報告書を参考とし、その他詳細については学園担当者と相談のうえ決定すること。

なお、報告書は「Microsoft Word」で作成すること。

(3) その他

請負者は、集計作業にあたり、データクリーニング(無記入、誤記入、矛盾等の修正)を確実に行うこと。

5. 納品期限及び納品物

- (1) 質問票調査結果の集計データ等: 2023 年 11 月 15 日(水)

- ・集計データのファイル一式(CD-R もしくは DVD-R)
- ・集計データの印刷物 1 式(集計データを印刷したもの)

- (2) 授業評価報告書: 2023 年 11 月 30 日(木)

- ・報告書のファイル一式(CD-R もしくは DVD-R)
- ・報告書の印刷物 1 式(報告書データを印刷したもの)

6. その他

- (1) 業務遂行にあたっては、一般法令を遵守すること。

- (2) 業務遂行にあたっては、プライバシーの保護、データの機密性、調査の一貫性を担保す

る観点から、学園の承諾を得た場合を除き、再委託せず社内一括処理すること。

- (3) 本調査の過程及び調査の結果得られたデータ等については、本調査の目的以外には使用しないこと。また、当該データ等の使用・保存・処分にあたっては、秘密の保持に十分配慮すること。
- (4) 業務遂行にあたって必要となる一切の費用は、請負者の負担とすること。
- (5) 業務遂行にあたって疑問が生じた場合には、学園担当者の指示に従うこと。
- (6) 成果物に関する権利及び所有権は、学園に帰属すること。

【参考情報】

令和4年度学生による授業評価報告書

https://www.ouj.ac.jp/about/evaluation-instructional-effectiveness/jugyohyoka_2022/